

付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

平成 28 年 12 月 22 日

薩摩川内市議会総務文教委員会
委員長 帯 田 裕 達

1 委員会の開催日

12月15日

2 付託事件及び審査結果

(1) 議案第160号 薩摩川内市遊休公共施設等利活用促進条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

なお、審査の過程において、庁内組織である閉校跡地利活用検討部会は、閉校跡地等の利活用を進めていく上で、重要な組織であることから、十分議論を尽くし、地域の要望等に応えられるよう努められたい旨の意見が述べられた。

(2) 議案第161号 薩摩川内市税条例等の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(3) 議案第163号 原子力発電施設立地地域基盤整備支援事業総合防災センター新築（建築）工事請負契約の締結について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(4) 議案第164号 財産の取得について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 議案第175号 平成28年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(6) 議案第186号 薩摩川内市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(7) 議案第190号 平成28年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

3 所管事務の調査結果

各課所の事務について所管事務調査を行い、調査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

(1) 定員適正化方針に基づき職員数の適正化に取り組まれているが、職員数の減少に伴い、職員一人当たりの業務量の増加も見込まれることから、働きやすい職場環境づくりや職員育成に努められたい。

(2) 救急救命士等に係る特殊勤務手当については、勤務内容の特殊性に鑑み、手当額の引上げができないか検討されたい。